



特定技能外国就労者向けアプリ
「KUROFUNE PASSPORT」で登録支援業務を効率化*



外国人ユーザーに馴染みのある
インターフェイスで使いやすい

定期面談の日程調整や役所等への
同行依頼もアプリ内で完結

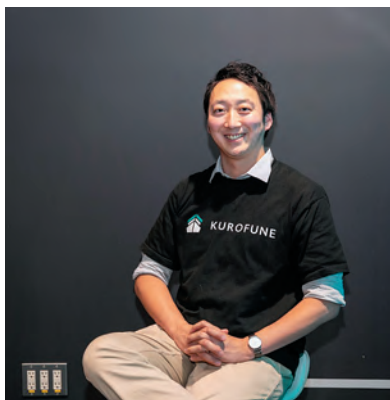


住んでいる地域周辺でのイベントや
行事もリアルタイムでアップデート

※登録支援業務：特定技能外国就労者を雇用するために必要となる10個の支援業務の総称

第136回 かわさき起業家オーディション 「かわさき起業家優秀賞」受賞

在日外国人労働者と雇用企業を支える スーパーアプリの提供



KUROFUNE株式会社

代表取締役

倉片 稜

当社は「日本をもっと開国したい」という想いのもと、2018年にスタートした企業です。ミッションは、日本に来る外国人労働者の方に「母国のように暮らしやすく働きやすい」と感じてもらえる社会をつくること。そのために2つの事業を展開しています。一つは、外国人の人材紹介や労働環境の整備を行う「就労支援」。もう一つは、スマートフォンアプリのサービスを通じて日本での生活をサポートする「生活支援」です。

私はもともと旅が趣味で、会社員時代からよく海外に行っていました。特によく足を運んでいたのが東南アジアです。エネルギーに溢れた人が多くたくさんのパワーをもらっていた反面、日本へ戻るたびに海外とのギャップを感じていました。日本人は静かでおとなしい方が多いし、日々の疲れが隠しきれない方もたくさんいます。だからこそ「元気な外国人に楽しく働いてもらえたら、日本全体も元気にできるんじゃないか」と考えるようになりました。私たちのサービスによって、働いてみたい国、住みたい国として、真っ先に日本を選んでもらえるような環境を生み出していきたいと思えます。

■受賞したビジネスに至った経緯

起業前は外資系メーカーに勤めており、休みを取ってよく海外に行きました。有名な観光地よりも地方の田舎町のほうが好きで、現地の方と話をするのが楽しみの一つでした。ある国に訪れた時、興味本位で「日本に住んで働いてみたいと思う？」と質問してみました。すると「旅行なら行ってみたいけど日本に住みたいとは思わない」とはっきり言われてしまいました。ほかの国でも何人かに聞いてみましたが、結果は同じ。想像以上にネガティブな意見が多いことに、衝撃を受けました。

少子高齢化が進む日本では、今後はもっと外国人の力を借りなければならないといわれています。それなのに、今の日本は外国人が働きたいと思える場所ではないらしい。そのことに気づいた私は「だったら自分がそれを変えたい」と思うようになりました。外国人の方が「日本で働きたい」「日本に住みたい」と思えるような環境をつくる。そのために起業を決意しました。

まずは、何よりも外国人の方の就労環境を整える必要があると考えました。しかし、前職の知識がまったく通用しない異業種への転身で、ゼロからのスタートです。本を読み市場調査をしながら、「人材紹介をやるためには免許が必要なのか」「ビザのことを勉強しなければ」といった様に、一つ一つ学んでいきました。そのうちに「外国人の就職を支援するだけでは、社会は変えられない」ということも見えてきました。就職が決まっても、日本の生活に困っている外国人がたくさんいますし、雇用する企業のほうも慣れない外国人労働者のマネジメントに苦戦しています。そのような実態を知った私は「日本を社会から変えるためには、就労者支援と企業支援の両方をやらなければならない」と、両輪で取り組んでいくことを決意したのです。

■サービスの特徴

当社は、日本に住んでいる外国人の生活支援アプリ「KUROFUNA LIFE SUPPORT」を提供しています。24時間いつでも相談ができる多言語のチャットボット、日本語を使わずに薬が自宅に届くオンライン薬局サービス、病院に行った際に電話通訳ができるオンラインメディカルサービスなど10のサービスを展開し、外国人の困りごとの解消を目指しています。こうしたサービスをアプリで提供している企業は、今のところ当社だけです。アプリなので母国にいるうちにスマホへダウンロードできますし、日本に着いた瞬間から使えることがメリットです。

加えて、外国人を雇用する企業側の負担を軽減できる新しいアプリ「KUROFUNA PASSPORT」も展開しています。特に、2019年4月に新しくできた「特定技能」人材を雇用する企業は、ビザの管理や生活に必要な契約支援などを行わなくてはならず、大きな負担がかかっています。このアプリを使用すれば煩雑な管理業務を丸投げすることで、管理コストも相場の1/3で済ませることが可能です。

■現状の課題

現状の課題は、「KUROFUNA LIFE SUPPORT」で提供しているサービスの利用率に差があることです。頻りに利用されているものもあれば、利用が増えないものもあるので、どのサービスも等しく使っていただけるよう、UXやUIを改善しながら使いやすさを追求

していく必要があると考えています。

また、外国人が抱える困りごとは無限にあるため、「ほかにもこういうサービスが欲しい」という声もたくさんいただいています。国によって文化や風習が異なり、ベジタリアンが多い国の方の食事やイスラム教のハラール対応をどうするかなど、日本で生活する上で解決すべき問題は山積みです。すべての問題に対応することは難しいので「どの困りごとにどれだけ需要があるか」「実際にどれだけ使ってもらえそうか」など、いろいろなケースを想定しながら、優先順位をつけていかなければなりません。

組織としての課題もあります。現在の当社のメンバーは、半分以上が外国人です。外国人を雇用する難しさを私たち自身も身をもって感じており、言葉の壁や文化の違いをどう乗り越えるか悩むこともしばしばあります。しかし、「開国」というミッションを掲げている以上、私たちが「日本で一番外国人が働きやすい会社」にならなくてははいけません。「どうコミュニケーションを取っていくか」「満足して働いてもらうために何が必要か」といった“ガイドブック”のようなものを、私たち自身でつくっていくことが、ミッションを達成するために欠かせない要素だと考えています。

■今後の展開

まずは「KUROFUNA PASSPORT」アプリの利用者数の拡大を目指します。具体的には2025年までに1万人、2027年までに4万人が目標です。現在、特定技能の人材はベトナム・フィリピン・インドネシア・中国の方で87%を占めていますので、この4カ国のユーザーをしっかりと増やしていきます。さらに、タイ・カンボジア・ミャンマーなどの人材も急増していますので、これらの国の人たちが求める新たなサービスも展開していく計画です。そのためには、営業力の強化とサービスの拡充が欠かせません。日本で働く外国人と、特定技能人材を雇用する企業の両方に「KUROFUNAのアプリがあっけよかった」と思ってもらえるようなサービスに育てていきます。

■エントリーを検討中の方へ一言

起業する前のアイデアの段階で応募する方も多くと思いますが、そのくらいの時期だと「自分のアイデアが本当に社会に受け入れられるか分からない」と不安を感じているかもしれません。もし応募に二の足を踏んでいるのであれば、逆にそういった状況の方こそ挑戦すべきオーディションであることをお伝えしたいです。審査に通るために、ビジネスプランをブラッシュアップしていかなければなりませんし、選考段階でアドバイスももらえる機会もあるので、応募するだけでも非常に価値があります。さらに、最終選考まで進めば新しいつながりができ、今後のビジネス展開に有益な環境が生まれる可能性もあります。迷っているなら、絶対に出るべきだと思います。

会社名：KUROFUNA株式会社

住所：〒451-0042

愛知県名古屋市西区那古野2-14-1

なごのキャンパス2-10

電話番号：☎052-265-6549

ホームページ：https://kurofune-inc.com/